

## 当院における病理学的 pT3N0, pT1N2-3 胃癌の治療成績

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、第 80 回日本消化器外科学会にて医学研究として発表いたします。対象となる患者さんでご自身の診療情報の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

研究期間： 2011 年 1 月～倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日

### 【研究の目的・意義】

胃癌治療ガイドラインでは、臨床試験の結果より pStage II/III 胃癌患者さんに対して 1 年間の術後補助化学療法を行うことが推奨されています。この臨床試験の際は pStage I に分類されていた T3N0, T1N2-3 胃癌患者さんは、現在は pStage II/III に分類されておりますが、術後補助化学療法の対象とされておらず、術後補助化学療法の必要性については一定の見解が得られていないのが現状です。今回、当院で手術を受けた pT3N0, pT1N2-3 胃癌の患者さんの治療成績について、既に確認された情報を用いて検討したいと考えています。追加での採血や画像検査等はありません。

### 【対象となる方】

2011 年 1 月から 2024 年 11 月までの間に当院で胃癌に対して胃切除を行った胃癌の患者さんを対象とします。pT3N0, pT1N2-3 と診断された患者さんの治療成績について検討します。

### 【研究機関名及び研究責任者（情報の管理について責任を有する者）】

りんくう総合医療センター 消化器外科 古川 陽菜

### 【調査項目】

患者背景、腫瘍学的因子、術後補助化学療法の有無、治療成績、予後

### 【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんのでご安心ください。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

りんくう総合医療センター消化器外科 古川 陽菜  
泉佐野市りんくう往来北 2-23 電話：072-469-3111 FAX：072-469-7929